

# スモン調査研究協議会研究報告書

No.8

昭和 46 年度疫学部会研究報告

昭和 47 年 3 月

スモン調査研究協議会

## 目 次

疫学部会報告（要旨）	重松 逸造	1
SMON 患者全国実態調査成績	重松逸造ほか	3
全国スモン患者のキノホルム剤服用状況調査成績	山本俊一ほか	81
I. 戸田・蕨地区における疫学的研究		
II. キノホルム投与状況と発症との関連についての理論的考察		
	山本俊一ほか	161
大都市における SMON 発生の疫学的研究（その 1）	青木国雄ほか	229
大都市における SMON 発生の疫学的研究（その 2）	青木国雄ほか	239
大都市における SMON 発生の疫学的研究（その 3）	青木国雄ほか	249
キノホルムとスモン発症に関する臨床疫学的研究	青木国雄ほか	257
岡山県における SMON の疫学的研究	緒方正名ほか	269

## 序

昭和46年度スモン調査研究協議会研究報告を逐次出版し、No.8 疫学部会研究報告集を送ることになった。

昭和44年9月2日に本協議会がスタートしてから、足掛け3年間この種の研究としては異常な速さで、病因問題の主要な部分を明らかにし得たのは一つに会員諸氏の真しな努力によるものである。昭和46年度の研究報告はこれら研究成果のエッセンスを集録したもので、今後も重要な記録として残るであろう。

昭和47年度から特定疾患対策室が誕生し、他の7疾患と共に今後の研究は特定疾患研究の一環として取扱われるようになるので、スモン調査研究協議会としての研究はこの研究報告で一応終止符をうつことになるのである。さる昭和47年3月13日の本協議会総会において「スモンと診断された患者の大多数はキノホルム剤の服用によつて神経障害を起こしたものと判断される」と述べたのはいわばその総括的なまとめであつたのである。

この際スモン調査研究協議会の研究が比較的成果をあげた理由を考えておくことは無駄ではあるまい。理由は多々あろうが、私が思うのにプロジェクト研究でありながら、各研究者が自由なふん囲気の下におかれ頻繁な情報交換による緊密なチームワークの下に研究が進められたのが最大の理由である。この教訓は、今後の難病のプロジェクト研究に生かされるべきである。単なる大型予算が獲得されただけでは研究の成果は期待できないと思う。

しかしながら、未だ残された問題も多々あつて、特定疾患研究スモン班に引継がれているわけである。とくに治療法の開発という面では、病因研究の華々しさに比べ、十分とはいえなかつた。残された大きな問題の一つである。

とまれ、ここに内容の豊かな昭和46年度スモン調査研究協議会研究報告の刊行をみるに至つたのは会の世話役として、誇らしく思うものである。

昭和47年3月

スモン調査研究協議会

会長 甲 野 礼 作

## 昭和46年度研究会・会議開催記録

昭和46年 4月16日	幹事会	国立予防衛生研究所
5月13日	キノホルム部会打合会	国立予防衛生研究所
6月2日	ウイルス研究者懇談会	国立予防衛生研究所
6月30日	幹事会	国立予防衛生研究所
7月24日	キノホルム部会研究会	日本都市センター
8月5日	微生物部会研究会	国立予防衛生研究所
8月24日	治療・予後部会研究会	雅叙園観光ホテル
9月29日	幹事会	国立予防衛生研究所
9月30日	疫学部会研究会	国立公衆衛生院
10月19日	微生物部会研究会	国立予防衛生研究所
12月14日	治療・予後部会研究会	日本都市センター
12月15日	キノホルム部会研究会	日本都市センター
12月16日	病理部会研究会	国立予防衛生研究所
12月17日	病理部会研究会	国立予防衛生研究所
12月21日	幹事会	国立予防衛生研究所
昭和47年 1月19日	草案作成小委員会	赤門学会館
1月28日	幹事会	国立予防衛生研究所
2月19日	微生物部会研究会	日本都市センター
2月19日	病理部会研究会	日本都市センター
2月19日	幹事会	日本都市センター
2月26日	治療・予後グループ長打合会	日本都市センター
2月27日	治療・予後部会研究会	日本都市センター
2月27日	疫学・保健社会部会研究会	日本都市センター
2月28日	キノホルム部会研究会	日本都市センター
2月29日	キノホルム部会研究会	日本都市センター
2月29日	幹事会	日本都市センター
3月21日	幹事会	国立予防衛生研究所
3月13日	総会	日本都市センター

# スモン調査研究協議会名簿 (昭和46年度)

(46. 9. 1 現在)

◎ 会長      △ 幹事      □ 監事  
○ 部会長    ※ ブロック長

氏名	名	称	職名	〒	所在地	電話
<b>北海道</b>						
飯田	広夫	北海道大学医学部細菌学教室	教授	060	札幌市北15条西7丁目	011(711)2111
伊東	弓多果	伊東内科医院	院長	085	釧路市住吉町9	0154(41)6027
石井	慶蔵	北海道大学医学部公衆衛生学教室	教授	060	札幌市北15条西7丁目	011(711)2111
※金光	正次	札幌医科大学衛生学教室	教授	060	札幌市南1条西17丁目	011(611)2111
<b>東北</b>						
石田	名香雄	東北大学医学部細菌学教室	教授	980	仙台市星陵町2-1	0222(34)1111
※杉山	尚	東北大学医学部温泉医学研究施設 鳴子分院	教授	989-68	玉造郡鳴子町新屋敷67-1	022982-2531
<b>北陸・信越</b>						
小宅	洋	新潟大学脳研究所神経病理学教室	教授	951	新潟市旭町通1	0252(23)6161
※椿	忠雄	新潟大学脳研究所神経内科教室	教授	951	新潟市旭町通1	0252(23)6161
<b>関東</b>						
青山	友三	東京大学医科学研究所病理学研究部	教授	108	東京都港区白金台4-6-1	03(443)8111
○△江頭	靖之	国立予防衛生研究所病理部	部長	141	東京都品川区上大崎2-10-35	03(444)2181
△池田	良雄	国立衛生試験所毒性部	部長	158	東京都世田谷区上用賀1-18-1	03(700)1141
上田	喜一	東京歯科大学衛生学教室	教授	101	東京都千代田区三崎町2-9-18	03(262)3421
浮田	忠之進	東京大学薬学部衛生裁判化学教室	教授	113	東京都文京区本郷7-3-1	03(812)2111
浦久保	五郎	国立衛生試験所放射線化学部	部長	158	東京都世田谷区上用賀1-18-1	03(700)1141
太田	邦夫	東京大学医学部病理学教室	教授	113	東京都文京区本郷7-3-1	03(812)2111
尾形	学	東京大学農学部家畜微生物学教室	教授	113	東京都文京区弥生町1-1-1	03(812)2111
奥田	邦雄	千葉大学医学部内科	教授	280	千葉市亥鼻町313	0472(22)7171
小沢	敦	国立東京第二病院細菌科	主任	152	東京都目黒区東ヶ丘2-5-1	03(411)0111
河合	忠	日本大学医学部駿河台病院臨床病理科	助教授	101	東京都千代田区神田駿河台1-8-13	03(293)1711
◎○甲野	礼作	国立予防衛生研究所ウイルス中央検査部	部長	190-12	武蔵村山市中藤3260	0425(61)0771
越島	新三郎	国立東京第一病院神経科	医長	162	東京都新宿区戸山町1	03(202)7181
斎藤	守	東京大学医科学研究所癌体質学研究部	教授	108	東京都港区白金台4-6-1	03(443)8111
○△重松	逸造	国立公衆衛生院疫学部	部長	108	東京都港区白金台4-6-1	03(441)7111
△※白木	博次	東京大学医学部脳研究所病理部	教授	113	東京都文京区本郷7-3-1	03(812)2111

氏名	職名	所在地	電話
多ヶ谷 勇	国立予防衛生研究所腸内ウイルス部 部長	190-12武蔵村山市中藤3260	0425(61)0771
△田村 善蔵	東京大学薬学部薬品化学分析教室 教授	113東京都文京区本郷7-3-1	03(812)2111
富山 哲雄	東京大学医学部附属病院分院細菌血清検査室 主任	112東京都文京区目白台3-28-6	03(943)1151
△豊倉 康夫	東京大学医学部脳研究所神経内科 教授	113東京都文京区本郷7-3-1	03(812)2111
△中谷 林太郎	国立公衆衛生院衛生微生物学部 部長	108東京都港区白金台4-6-1	03(441)7111
花籠 良一	東京都立府中病院神経内科 医長	183府中市武蔵台2-9-2	0423(23)5111
花野 学	東京大学薬学部製剤学教室 教授	113東京都文京区本郷7-3-1	03(812)2111
本間 遜	東京大学医科学研究所細菌研究部 教授	108東京都港区白金台4-6-1	03(443)8111
松岡 理	放射線医学総合研究所障害基礎研究部第4室 室長	280千葉市穴川4-9-1	0472(51)2111
松橋 直	東京大学医科学研究所アレルギー部 教授	108東京都港区白金台4-6-1	03(443)8111
松山 春郎	脳性麻痺研究所病理部 部長	190-12武蔵村山市中藤3260	0425(61)2521
光岡 知足	理化学研究所動物薬理研究室 主任	351埼玉県和光市広沢2-1	0484(62)4038
宮坂 忠夫	東京大学医学部保健社会学教室 教授	113東京都文京区本郷7-3-1	03(812)2111
山田 英智	東京大学医学部解剖学教室 教授	113東京都文京区本郷7-3-1	03(812)2111
山本 俊一	東京大学医学部保健学科疫学教室 教授	113東京都文京区本郷7-3-1	03(812)2111
東 海			
青木 国雄	愛知県がんセンター研究所疫学部 部長	464名古屋市中千種区田代町鹿子殿81-1159	052(762)6111
祖父江 逸郎	名古屋大学医学部第一内科 助教授	466名古屋市昭和区鶴舞町65	052(741)2111
※□高崎 浩	三重県立大学医学部付属病院 教授	514津市栄町1-96	05928(8)4111
永田 育也	名古屋大学医学部付属無菌動物研究施設 教授	466名古屋市昭和区鶴舞町65	052(741)2111
早瀬 正二	岐阜大学医学部付属病院内科学第二教室 教授	500岐阜市司町40	0582(65)1241
八木 国夫	名古屋大学医学部第一生化学教室 教授	466名古屋市昭和区鶴舞町65	052(741)2111
近 畿			
井上 幸重	京都大学ウイルス研究所 助教授	606京都市左京区聖護院川原町53	075(771)8111
右京 成夫	京都大学医学部第一内科 助手	606京都市左京区聖護院川原町53	075(771)8111
宇野 豊三	京都大学薬学部薬品分析教室 教授	606京都市左京区吉田下河達町	075(771)8111
奥野 良臣	大阪大学微生物病研究所 教授	565大阪府吹田市山田上	068(78)5121
○△※楠井 賢造	和歌山市立城南病院 院長	640和歌山市真砂町2-14	0734(24)5121
東 昇	京都大学ウイルス研究所 教授	606京都市左京区聖護院川原町53	075(771)8111
藤原 哲司	京都大学医学部付属病院第三内科 助手	606京都市左京区聖護院川原町53	075(771)8111
三輪谷 俊夫	大阪大学微生物病研究所 助教授	565大阪府吹田市山田上	068(78)5121

氏 名	名 称	職 名	〒 所 在 地	電 話
米 沢 猛	京都府立医科大学病理学教室	助教授	602京都市上京区河原町広小路	075(231)2311
<b>中国・四国</b>				
大 月 三 郎	岡山大学医学部神経精神医学教室	教 授	700岡山市鹿田町2-5-1	0862(23)7151
大 平 昌 彦	岡山大学医学部衛生学教室	教 授	700岡山市鹿田町2-5-1	0862(23)7151
大 藤 真	岡山大学医学部第三内科	教 授	700岡山市鹿田町2-5-1	0862(23)7151
大 村 一 郎	国立呉病院第一内科	医 長	737呉市青山町1-10	0822(22)3111
緒 方 正 名	岡山大学医学部公衆衛生学教室	教 授	700岡山市鹿田町2-5-1	0862(23)7151
小 川 勝 士	岡山大学医学部病理学教室	教 授	700岡山市鹿田町2-5-1	0862(23)7151
奥 田 覬 士	岡山大学医学部眼科	教 授	700岡山市鹿田町2-5-1	0862(23)7151
小 坂 淳 夫	岡山大学医学部第一内科	教 授	700岡山市鹿田町2-5-1	0862(23)7151
妹 尾 左知丸	岡山大学医学部病理学教室	教 授	700岡山市鹿田町2-5-1	0862(23)7151
俵 寿太郎	岡山大学医学部微生物学教室	教 授	700岡山市鹿田町2-5-1	0862(23)7151
△※平 木 潔	岡山大学医学部第二内科	教 授	700岡山市鹿田町2-5-1	0862(23)7151
三 好 和 夫	徳島大学医学部第一内科	教 授	770徳島市蔵本町3丁目	0886(54)3111
<b>九 州</b>				
井 形 昭 弘	鹿児島大学医学部第三内科	教 授	892鹿児島市城山町8-3	09922(23)3171
倉 恒 匡 徳	九州大学医学部公衆衛生学教室	教 授	812福岡市堅粕1276	092(64)1151
※黒 岩 義五郎	九州大学脳神経病研究所神経内科	教 授	812福岡市堅粕1276	092(64)1151
新 宮 正 久	久留米大学医学部微生物学教室	助教授	830久留米市旭町67	09422(5)3311
武 内 忠 男	熊本大学医学部病理学教室	教 授	860熊本市本荘430	0963(63)1111
中 村 昌 弘	久留米大学医学部微生物学教室	教 授	830久留米市旭町67	09422(5)3311
渡 辺 豊 輔	長崎大学熱帯医学研究所病理部	教 授	長崎市坂本町12-4	0958(44)2111

計 73 人